

令和4年7月 22 日
(独)家畜改良センター
熊本牧場

令和4年度「飼料用イネ現地研修会」及び「飼料生産技術研修会」の開催について

(独)家畜改良センター熊本牧場(場長:新^{あらた}晋^{しん}二^じ)では、自給飼料の増産に資するため、以下のとおり、「飼料用イネ現地研修会」及び「飼料生産技術研修会」を(一社)日本草地畜産種子協会との共催、日本ニューホランド株式会社の協力により開催しますのでお知らせします。参加および取材をご希望の方は、別添開催要領をご確認の上、下記担当者まで FAX により参加申込書をご送付下さい。

なお、飼料用イネ展示ほ場の見学・取材については、栽培期間を通じて随時受け付けています。今回開催の研修会以外で見学・取材を希望される方は、下記担当者までお問い合わせください。

記

- 1 日時:令和4年8月24日(水) 飼料用イネ現地研修会 13:00~14:30
飼料生産技術研修会 14:30~16:00
- 2 場所:(独)家畜改良センター熊本牧場ほ場(熊本県玉名市共栄 37)
- 3 研修会プログラム

[飼料用イネ現地研修会]

- ・ 家畜改良センターの種子生産業務及び飼料用イネ実証展示ほの設置概要
- ・ 飼料用イネ極短穂茎葉型品種の栽培について
- ・ 飼料用イネの栽培・利用技術及び日本草地畜産種子協会取り扱い品種について

[飼料生産技術研修会]

- ・ GIS(自動走行型トラクター)を活用した飼料生産(草地更新)作業の実演・研修

研修会の申し込み・問い合わせ先
(独)家畜改良センター熊本牧場
種苗課 長野・森
電話:0968-84-3660
FAX:0968-84-3708
URL:<http://www.nlbc.go.jp/kumamoto/index.html>
「日本の食卓改良と技術で守ります。」
～小さなタネから大きな牛まで～

(別添)

令和4年度「飼料用イネ現地研修会」及び「飼料生産技術研修会」開催要領

令和4年7月22日

(独)家畜改良センター熊本牧場

1. 目的

輸入飼料への過度な依存からの脱却と水田のフル活用に向けて、飼料用イネの有用性が認識され、今後さらなるコスト低減を図るためには、専用品種の一層の普及・活用を図ることが不可欠です。

また、農業担い手の減少・高齢化により労働力不足が深刻化する中、省力化技術としてロボット技術やICTを活用したスマート農業が進展し、自動走行農業機械や空中散布等に利用可能なドローンなどの技術について、生産現場における安全性の検証、各農業機械メーカーによる新たな機械の開発が進められています。

このような中、家畜改良センター熊本牧場では、WCS向け品種を中心に東北から九州まで生産が可能な新旧16品種の現地研修会と併せ、GIS(Geographic Information System=地理情報システム)を活用した農業機械の実演研修会を以下のとおり開催し、飼料用イネ生産の普及、GIS活用型の農業機械の普及に資することとします。

2. 日時：令和4年8月24日(水) 飼料用イネ現地研修会 13:00～14:30
飼料生産技術研修会 14:30～16:00

3. 場所：(独)家畜改良センター熊本牧場圃場(D-3、C-4・5) 事務所正門より東へ500m
熊本県玉名市共栄37(庁舎駐車場へ駐車、受付後に現地へ送迎)

4. 研修会プログラム

1) 飼料用イネ現地研修会

- ・家畜改良センターの種子生産業務及び飼料用イネ実証展示ほの設置概要
((独)家畜改良センター熊本牧場種苗課 長野生産技術専門役)
- ・飼料用イネ極短穂茎葉型品種の栽培について
((国研)農研機構九州沖縄農業研究センター研究推進部事業化推進室 泉・山田 農業技術コミュニケーションスタッフ)
- ・飼料用イネの栽培・利用技術及び日本草地畜産種子協会取り扱い品種について
((一社)日本草地畜産種子協会 元村常務理事)

2) 飼料生産技術研修会

- ・GIS(自動走行型トラクター)を活用した飼料生産(草地更新)作業の実演・研修
(日本ニューホランド株式会社 熊本営業所)

5. 主催：〈飼料用イネ現地研修会〉 (独)家畜改良センター熊本牧場、
(一社)日本草地畜産種子協会
〈飼料生産技術研修会〉 (独)家畜改良センター熊本牧場
(協力：日本ニューホランド株式会社熊本営業所)

6. 参集範囲：九州地域飼料増産推進会議構成員、普及関係者、畜産農家、飼料用イネ生産農家 等

7. 参加希望者への防疫に関するお願い：

家畜改良センターでは、飼養する家畜を伝染性疾病から守るため、防疫体制を強化しております。研修会参加に際しては、下記事項が条件となりますので、ご了承ください。

- (1) 当日に他の畜産施設等（自宅の畜産施設を含む）に立ち入らないこと。
- (2) 過去1週間以内に海外から入国し、又は帰国していないこと。
- (3) 過去4ヶ月以内（牛、めん羊、ヤギ、豚）又は2ヶ月以内（鶏）に海外で使用した衣類及び靴を区域内に持ち込まないこと。
- (4) その他、家畜改良センターから指示された防疫に関する事項を守ること。

8. 参加希望者への新型コロナウイルスの感染防止に関するお願い：

- (1) マスク着用・手指の消毒など、ご自身で感染予防対策をお願いします。
- (2) 当日朝に体調不良の方は、参加をご遠慮願います。受付時に検温しますので、37.5℃以上の発熱又は風邪などの症状のあった方は参加をお断りします。皆様のご理解とご協力をお願いします。

9. 申込方法及び申込み締め切り：

別紙参加申込書にて、8月17（水）までにFAX（0968-84-3708）で申込み下さい。

なお、研修の最後にアンケートをお配りしますので回答へのご協力をお願いします。

研修会の申し込み・問い合わせ先

（独）家畜改良センター熊本牧場

種苗課 長野・森

電話：0968-84-3660

FAX：0968-84-3708

URL：<http://www.nlbc.go.jp/kumamoto/index.html>

「日本の食卓改良と技術で守ります。」

～小さなタネから大きな牛まで～

注：なお、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、実施内容に変更が生じる可能性がありますので、予めご了承ください。

(別紙)

参加申込書

令和4年度「飼料用イネ現地研修会」及び「飼料生産技術研修会」

所属名	職名	氏名	連絡先 (電話番号等)	参加研修会		備考 (車両 台数)
				飼料用 イネ	飼料生 産技術	

注) 参加希望の研修会へ○印を記入ください。

会場の駐車台数には限りがございますので ご来場の際は、出来るだけお車に乗り合わせの上お越しいただくようお願いします。

備考欄には来場予定台数をご記入ください。

参加申し込みは、R4年8月17日(水)までに、下記担当者までFAXをお願いします。

研修会の申し込み・問い合わせ先
(独) 家畜改良センター熊本牧場
種苗課 長野・森
電話：0968-84-3660
FAX：0968-84-3708